

24 ルールの整備～情報セキュリティ対策をルール化する



教育担当者 「いま配った小冊子に、情報セキュリティの基本ルールがまとめられています。
しっかり読んでおいてください」

経営者が情報セキュリティ対策に関する方針を決めていたとしても、
それを具体的なルールとして明文化していなければ、従業員は都度経営者の指示を仰ぐことになる

👉 「企業としてのルール」をまとめて明文化



経営者が情報セキュリティ対策に関する方針を決めていたとしても、それを具体的なルールとして明文化していなければ、従業員は都度経営者の指示を仰がなければなりません。
従業員が自らルールに従って行動できるように、「企業としてのルール」をまとめて明文化し、従業員がいつでも見られるようにしておく必要があります。

情報セキュリティの基本的対策として、主に下記の5つが

- 1.脆弱性対策：OSやソフトウェアは常に最新の状態にする
- 2.ウィルス対策：ウィルス対策ソフトを導入し適切に利用する
- 3.パスワード管理：強固なパスワードを使用する
- 4.ネットワーク機器やサービスの設定：共有設定を見直す
- 5.情報収集：脅威や攻撃の手口を知り、対策に活かす